

### 基本的な考え方

- ① 現場の保育士（特に新任や若手）にとって日々の実績に役立つもの
- ② 全員（保育現場や行政）の共有納得のできるものの策定
- ③ 3歳・4歳・5歳児中心の内容

### 現場の保育士（新任・若手）

- ・年齢・発達をふまえた保育の進め方
- ・トラブルが生じた時の自分の関わり方、支援の仕方
- ・保護者対応

一番困ったり、つまづいたりする所  
子どもを把握するノウハウ（気持ちや思いの気づき）や対応・支援の方法

## 保育の質ガイドライン

基本 保育所保育指針（H30年度改訂）

<保育所の役割>・・・第1章総則より抜粋

- 子どもの最善の利益を考慮し、最もふさわしい生活の場である。
- 子どもの状況や発達過程をふまえ、養護および教育を一体的に行う。
- 保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援を行う。
- 保育士の職責を遂行するための専門性の向上に努める。

### I. 基本理念

米子市の理念 『**子どもの最善の利益を考え、子どもたちを心身ともに健やかに育てる**』

- 基本方針
- 東保育園 「健康で情緒の安定した生活を送り、様々な人との関わりや実体験を通して豊かな人間性を育てる」
  - 淀江保育園 「自分で考え、意欲を持って生活できる子どもを育てる」

### II. 実践

保育はチームで行う

- ・保育のふりかえり、気づきを共有し合う
- ・職種、クラス、経験年数を超えて、つながりあい、意見が言い合える現場

#### キーワード

命、安心、安全、快適、気持ち（心）、発達、活動、意欲 聞く 待つ 認める 笑顔 ……

#### 【保育現場】

視点（柱）

★「生きる力」につながる生活やあそびの工夫

★ 自分も大切に友達も大切に

子どもを見る視点

- 日々の生活をよりよくする力
- 興味、関心を持ち挑戦する力
- 自分を発揮できる力
- 人とかかわる力
- 互いに認めあえる力

よみとり・語り合い・今後の保育へ

- データの確認（プラスデータとマイナスデータのバランス etc）
- 個のトータルでみる発達・心の動き
- 本児の困り感、求めているもの、また、保護者の思い
- 保育士としての適切なかかわり方
- 子どもの行動の意味を考える
- ベテラン保育士からのアドバイスやいろいろな方法の提案

#### 【行政】

保育士が保育に専念できる環境づくり

保育士の業務負担軽減

- 保育人材確保のための方策を図る。
- 業務のICT化・簡素化・効率化を進め、子どもに向き合う時間を作る。
- 職員研修の充実及び参加できる体制づくり。

システムのサポート

- 保育データの蓄積・管理
- セキュリティ対策
- MIMOTE との連携・共有
- パソコン・タブレット等の通信機器のメンテナンス

### III. 事例集

話し合った内容を記録・蓄積し、共有・参照できる「事例集」として編纂する。

### 興味・関心を持ち、挑戦する力

- ・色々な遊びに意欲的で、満足感・充実感を味わっているか？
- ・五感を使った遊びを喜んでいるか？
- ・自然にふれたり、進んで戸外遊びをしたりしているか？

- 子どもの育ちに合わせ、一人一人が「わかる」「できた」と達成感が感じられる遊びの工夫
- 自主性・主体性を大切にしたり関わり
- 子どものやってみたいという気持ちを引き出す言葉かけと遊びの環境の設定
- 自然の中で五感を使って遊ぶ
- 戸外遊びのすすめ

### 自分を発揮できる力

- ・本児のいつもの姿か？ 笑顔はあるか？
- ・安定感をもって過ごしているか？
- ・自分の気持ちを安心して表しているか？  
(自分のしたい事、してほしい事を言葉で話せるか？)
- ・自分で考え、自分で行動しているか？

- 情緒の安定を図る
- 一人一人にあわせた保育（発達面）
- 保育士との信頼関係（笑顔・ほめる・認める・共有等）

### 人と関わる力

- ・乱暴な言葉を使っていないか？
- ・人の嫌がることを言ったり、嫌がることをしたりしていないか？
- ・人の話を聞き、相手にわかるように話しているか？
- ・良い事、悪い事がわかり、考えながら行動しているか？

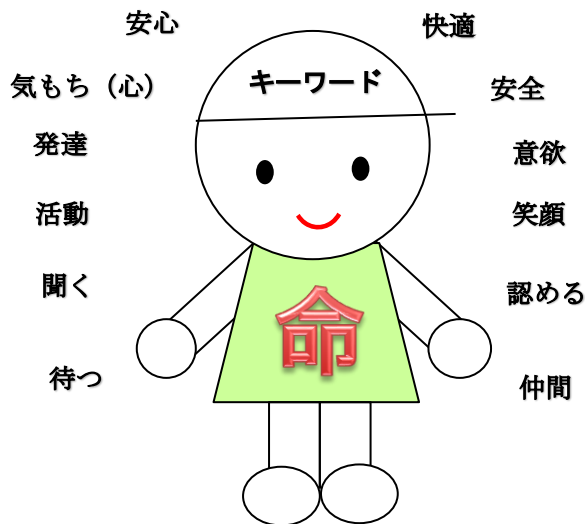
- 子どもの話をしっかり最後まで聞く
- 相手の思いがわかるよう仲立ちをする
- 絵本の活用
- ルールを守って遊ぶことの大切さ
- 良い行動をほめ・認める

2019・3

## 米子市

# ICT

## 子どもを見るポイント と 保育士の関わり



### 視点（柱）

- ★「生きる力」につながる生活や遊びの工夫
- ★ 自分も大切に  
友達も大切に

### 日々の生活をよりよくする力

- ・心地よい環境か？
- ・安全に気をつけて行動しているか？
- ・生活の中で大切なきまりやルールを守っているか？
- ・健康な生活リズムを身につけているか？
- ・生活に必要な活動（食事・排泄・着脱等）を自分で行えるか？
- ・日常のあいさつをすすんでしているか？
- ・身体を十分に動かして遊んでいるか？
- ・共同の遊具や用具を大切に、みんなで使っているか？

- 健康・衛生習慣を身につけ、生活リズムを整える
- 快適で安全な環境づくり
- 笑顔であいさつ
- 健康な身体づくり（身体を十分に動かして遊ぶ等）
- 子どもをとりまく背景（家庭）の把握と保護者の変化をキャッチ

### 互いに認め合える力

- ・色々な友達と関わりあいながら遊んでいるか？
- ・友達の良さに気づき、一緒に活動しているか？
- ・思いやりや親しみを持つことができているか？
- ・集団遊びの楽しさを味わっているか？
- ・きめつけや仲間はずれをしていないか？

- 一人一人の命を大切にする
- 絵本からの学び
- 一人一人の輝いている所をさがす
- 子どもの声、気持ちに耳を傾ける
- 友達との関わり方を観察する

#### ※記入について

- ・ 印は子どもを見るポイント
- 印は保育士の関わり方・おもい